

No.

22

2011年  
8月発行

議会だより

# (仮称)第2桜小学校 建設始まる



平成23年6月定例会

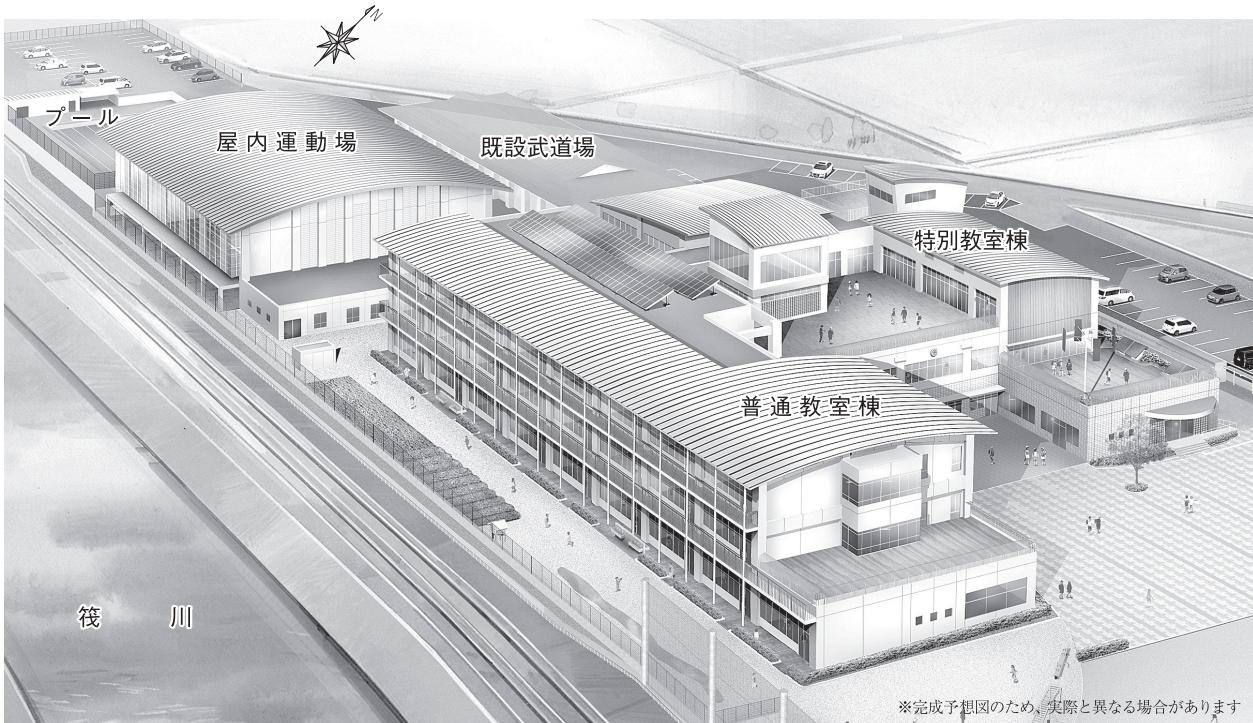
完成予想図のため、実際と異なる場合があります

発行 ● 弥富市議会

編集 ● 議会広報編集特別委員会

〒498-8501 愛知県弥富市前ヶ須町南本田335 ☎ (0567) 65-1111 FAX (0567) 67-4011

▶25年4月開校予定の  
(仮称)第2桜小学校(完成予想図)



質疑・討論なく全員賛成

採決

(1) 当初予算に5戸分300万

答弁(都市計画課長)

議員6割を前提とした原資により、在職12年以上を受給対象にして、在職12年以上を受給対象にする。今後の不足分は自治体が負担する。

地方議員年金制度の廃止に伴い、5千904万円を補正するものです。

## 議員年金制度廃止に伴う負担金を予算化

住宅用の太陽光発電設備への補助金300万円や、住宅の耐震改修補助金360万円、防災マップ作成400万円など、合計1千334万円を補正するものです。

質疑(三宮議員)

耐震関係補助金は、国が30万円の上乗せをする中で、市は今後も含め、どう考えているか。

# 6月定例会

6月定例会を6月1日から21日までの会期で開きました。

市長から、(仮称)第2桜小学校建設に伴う契約議決など8議案が提出され、原案通り可決しました。また人権擁護委員候補者を適任であると決定し、農業委員を推薦しました。

一般質問には10人が登壇しました。

|                  |                          |
|------------------|--------------------------|
| 定例会の審議内容<br>議案質疑 | … 2 / 3                  |
| 一般質問(10人)        | … 4 / 13<br>やとみフラッシュ… 14 |

## 表紙の説明

児童数約千人の桜小学校のマンモス化を解消するため、平島と車新田地区を通学区域とし、新たに建設する(仮称)第2桜小学校。

議会の契約議決【細3面】を経て、起工式が7月6日、建設地で行われ、25年4月開校を目指し建設が始まりました。

議会では特別委員会等において、今後も同校についての協議を続けていきます。



## 主な内容

# 6月定例会

## 第2桜小の建設契約を議決

市直営の十四山総合福祉センター内デイサービスセンターを、24年度より民間企業等の運営を可能にするよう条例改正するものです。

採決

質疑・討論なく全員賛成

質疑

- (1) 予定価格28億円に対し、破格の落札で企業の採算が取れないと考えるか。

- (3) 答弁（財政課長）

## 十四山デイサービスの指定管理を可能に

耐震改修補助の財源は一部県費措置がある。県は従来一戸60万円の対象事業費を、90万円にするよう予算化した。補助対象は、耐震診断を経た上で、一定の耐震基準を満たす改修を行う等の諸条件がある。

今後は、県が補正対応【】するとのことで、市も追従していきたい。

円を予算計上したが、申し込みが9戸になったので、4戸分を今回補正した。

## ◆デイサービスセンターのある十四山総合福祉センター（子宝地内）



### （仮称）第2桜小学校の建

設工事契約【】を議決するものです。

桜小学校マンモス化対策の新校。25年4月開校を目指し、旧弥富中学校跡地（＝平島町地内）に、敷地面積約2万7千m<sup>2</sup>、3階建て延床面積約9千7824m<sup>2</sup>で建設を開始する。契約金額は18億3千750万円。

答弁（市長）  
(1) 決して高いことも低過ぎることもない。

問題は、工事を施工していく監理責任で、設計事務所にしっかりと監理させることが大事である。

(2) 最少の経費で最大の効果が上がるような、入札制度を学んでいくつもりである。

質疑

質疑（佐藤博議員）

- (1) 予定価格28億円に対し、破格の落札で企業の採算が取れないと考えるか。

- (3) 答弁（財政課長）

## 9月定例会の開催日程(予定)

| 期日       | 日程               | 放映予定 |
|----------|------------------|------|
| 8月30日(火) | 本会議(議案説明など)      |      |
| 9月 6日(火) | 本会議(一般質問)        | ○    |
| 7日(水)    | 本会議(一般質問)        | ○    |
| 8日(木)    | 本会議(議案質疑)        |      |
| 14日(水)   | 厚生文教委員会          |      |
| 14日(水)   | 建設経済委員会          |      |
| 15日(木)   | 総務委員会            |      |
| 20日(火)   | 本会議(委員長報告・討論・採決) |      |

### ～ケーブルテレビ中継～

午前10時～会議終了まで  
(録画放映は当日午後7時～予定)

※日程は、変更になる場合もありますのでご了承ください。

## 人権擁護委員

任期満了に伴い、継続を適任であると決定しました。

## 人権擁護委員

佐藤 静男 氏  
(63歳・五之三町)

高橋 弘 氏  
(58歳・稻元)

平野 義光 氏  
(61歳・竹田)

## 農業委員会委員

加藤 靖男 氏  
(67歳・西中地)

任期満了に伴い、議会推薦による委員4人を推薦しました。

久留宮 喜久男 氏  
(63歳・五之三町)

佐藤 静男 氏  
(63歳・平島町)

高橋 弘 氏  
(58歳・稻元)

平野 義光 氏  
(61歳・竹田)

堀岡敏喜議員



## 東日本大震災を教訓に、地域防災計画をどう見直すのか

問

防災について聞く。  
（1）地域防災計画をどのように見直していくのか。

か分からぬ人も多い。情報報を市が発信していくこと  
も、大切な支援ではないか。

（2）現在行われている木曽川堤防の強化工事など、八  
ード面の計画は。

（3）市のハザードマップの  
最高浸水位を、市主要施設、  
自治会集会所、電柱に掲示  
できないか。

（4）市指定避難所の建造物  
の耐震化の状況はどうか。  
（5）避難所の備蓄食料等は  
何日分あるのか。

（1）国の（被害想定）指針が、  
25年までにつくられる。  
国、県の防災計画をしつ  
かりとかんがみ、市の防災  
計画に生かしていかなければ  
ばならない。

に作成していく。

（2）木曽川左岸の高潮防潮  
堤の整備は順調に進んでお  
り、その延長（整備）も今後、  
（国に）依頼していく。

（3）木曽川左岸の高潮防潮  
堤の整備は順調に進んでお  
り、その延長（整備）も今後、  
（国に）依頼していく。

（4）現在5万5千食ほ  
どの乾パン、アルファ  
ミを備蓄している。

（5）簡易仮設トイレが106個  
ある。ひので公園にトイレ  
として利用できるマンホール  
が9カ所ある。

（6）液状化が起こった千葉県  
浦安市では、便袋を大量に  
使った。この方法も含め、  
今後どんな対策が取れるか  
検討していただきたい。

（7）市社会福祉協議会を中  
心に進めていただきたい。

（1）国の被害想定に  
基づき策定

答 市長



▲海拔表示が貼られた同報無線の支柱（近鉄弥富駅南口）

バースの整備計画は23  
年度、ふ頭整備に12億  
円、道路に18億円を  
(国が)予算計上し  
た。

答 防災安全課長

（3）海拔ゼロメートル  
標識約30カ所に加え、  
同報無線に22年度30カ  
所設置した。表示増設  
は今後の検討課題とさ  
せてほしい。

（4）現在指定の34カ所  
中33カ所が耐震基準を  
満たしている。

（5）現在5万5千食ほ  
どの乾パン、アルファ  
ミを備蓄している。

（6）簡易仮設トイレが106個  
ある。ひので公園にトイレ  
として利用できるマンホール  
が9カ所ある。

（7）市社会福祉協議会を中  
心に進めていただきたい。

答 民生部長

（1）5月14日から17日の4  
日間、岩手県大槌町等にボ  
ランティアに行つたが、ま  
だ人手が必要である。  
どうしたら参加できるの

（2）今後市で作成する防災計  
画は、概要版を全戸配布し  
ていきたい。

（3）喫緊の課題として、津波  
発生時の避難場所が公共施  
設だけでは足りない。  
民間企業や高層マンション  
管理者の協力を得て、新

たに防災マップを9月目標  
で完成させる。

（4）（5）（6）（7）

（7）市社会福祉協議会を中  
心に進めていただきたい。

# 一般質問



# 三宮十五郎議員

# 核廃絶と平和を求める 市の取り組みの発展を

問

核兵器廃絶と、原発などの核被害から国民と市民を守ることについて聞く。

(1) 東日本大震災は、地震と津波災害の恐ろしさと併せ、原子力発電の安全神話を一気に打ち破ることにな

核戦争や核兵器以外でも、核、原子力による災害が重大事態を引き起こした。核兵器廃絶と平和を求める市町村の取り組みを、発展させることについて尋ねる。

(2) 原子力問題は国が責任ある体制を確立するより、地方六団体が力を合わせ国に要請し、実際に今、原子力行政はどうあるべきかといふ議論を進めていくために、地方自治で直接市民の命と安全を守る立場の長の一人として、積極的に尽力してほしいがどつか。

平和都市宣言をした。そして23年6月1日、正式に平和市長会議へ加盟登録できたと連絡があつた。

加盟自治体数は97自治体があるが、ともに平和推進のため活動、協力していくたい。

浜岡原子力発電所の運転を停止した大英断に対しても、大変感謝している。原子力発電の代替エネルギーへの転換は、時間の経過とともに計画的に進めなくてはならない。

## 中学生の広島派遣 後、報告会を実施

答  
市長

(1) 中学2年生の秋の派遣研修は、被爆地である広島県を訪ね、核の恐ろしさ、平和の尊さを生徒に肌で感じてもらえるものと、強く考えていく。

研修終了後は、青少年健全育成大会の中で(生徒に)報告させたい。

研修終了後は、青少年健全育成大会の中で（生徒に）報告させたい。

緊急決議として、国の責任による一刻も早い原子力発電事故の収束と被害賠償、安全対策徹底と防災対策強化を決議した。

▶7月下旬から約半月間行われた平和パネル展（市役所図書館棟）



佐藤高清議員



## 県が進める宅地開発規制緩和は、調整区域のどこが対象か

問

県が検討する、市街化調整区域の宅地開発規制緩和について聞く。

(3) 県条例であり、県政との協力関係が必ず必要となるが、市長の考え方を聞く。

(3) 基本的に、規制緩和は賛成である。



### 筏川から北と 佐古木地区周辺

答 都市計画課長

(1) 7月上旬から、指定区域の素案作成作業を進めていく。

9月中旬に市都市計画審議会へ諮問する予定で、この承認案を県に申し出を行う。県は意見聴取など手続が済んだ区域の指定を行う。

条件に当てはまる所を、(県条例制定後に)運用基準が明確になれば、(候補地の選定)作業を急速に進めていかなければならぬ。

### 音声かサイレン を使い分け放送

答 防災安全課長

自動的に鳴らし続けることはできないが、システム変更によって対応できる。

- (1) 優良農地、市街化調整区域を多く抱える市は、今回規制緩和は大きなターニングポイントになり得る。各市町村の判断で規制を緩和するのが基本となるが、具体的なタイムスケジュール等は。
- (2) 市街化調整区域のどこが対象になるのか、具体的な地名や面積を数字で表すことは可能か。
- (2) 市の対象となる区域は、筏川から北の市街化区域と佐古木地区の市街化区域に

隣接または近接する区域になる。  
しかし、指定できる区域は(県の指定する)要件すべてに該当する区域なので、候補地は絞られる。

されると考  
える。

害が発生した場合、同報無線は鳴りつ放しでよいのではないか。

同報無線の取り扱いについて聞く。

生きるか死ぬかという災

### 非常時の同報無線 はサイレン方式で

手動で鳴らし続けることは可能である。音声で行うか、サイレンを使用するかは、場面に応じた放送を行つていただきたい。

安井光子議員



- 防災マップ作成で、民間避難所を依頼する基準の根拠は**
- 問 防災について聞く。
- (1) 6月議会で予算計上された防災マップ作成で、(公共施設以外の)緊急避難所を選ぶ基準の根拠は。
- (2) 高速道路を一時避難ができるよう、働き掛けてほしいがどうか。
- (3) 地震で堤防が決壊すれば浸水状態になり、中・長期的な避難所が必要となるのではないか。
- (4) 十四山地区は舟艇が一艇もない。市全体としても少ないのではないか。
- (5) 同報無線が聞きにくい等の市民の声がある。
- (6) 防災ラジオを市も研究してほしいがどうか。
- (7) 災害時要援護者の安全
- 答 対策計画はあるか。
- (8) 十四山中学校の武道場は、防災機能も持つたものになるのか。
- 問 防災安全課長
- (1) 浸水の恐れがあるため3階以上で、耐震基準を満たした昭和56年以降の鉄筋鉄骨コンクリート造りの建物を基準とした。
- (2) NEXCO中日本と協議を始めており、人道的に拒否することはできないと回答は得ている。
- 答 市長
- (4) 市所有は20艇で、十四山地区は消防団が使用できる水防事務組合所有が12艇ある。23年度、小型だが2艇を購入予定である。
- (5) 現在の伝達方法以外を考えていらない現状である。
- (6) 23年に、民間避難所を優先し、その後に誘導看板を考えていきたい。
- 答 教育部長
- (7) (既存マニュアルを)今目的なものに精査しながら、プランを作成していきたい。



- 浸水に備え3階以上を基準に**
- 問 防災マップ作成で、民間避難所を依頼する基準の根拠は
- 答 市長
- (4) 市所有は20艇で、十四山地区は消防団が使用できる水防事務組合所有が12艇ある。23年度、小型だが2艇を購入予定である。
- (5) 現在の伝達方法以外を考えていらない現状である。
- (6) 23年に、民間避難所を優先し、その後に誘導看板を考えていきたい。
- 答 教育部長
- (7) (既存マニュアルを)今目的なものに精査しながら、プランを作成していきたい。
- 問 児童課長
- (8) 建築基準法により、耐震性を備えた設計になる。
- (9) 3歳未満児の保育所随時入所は
- 答 市長
- (7) (既存マニュアルを)今目的なものに精査しながら、プランを作成していきたい。
- 答 児童課長
- (8) 建築基準法により、耐震性を備えた設計になる。
- (9) 3歳未満児の保育所随時入所は
- 問 児童課長
- (10) 基本的に受け入れは可能だが、国の中準職員数を確保する間、若干待たせるかもしれないが、早急に入所できるよう臨時職員確保に努めている。

炭 竜 ふく代 議員



## 今後新設する保育所は 震災に備え3階建て以上に

問

防災計画等について聞く。

(1) 保育所は今後、避難所として3階建て以上の建物が求められている。

(2) 災害時にも鉄道交通が確保できるよう、海拔ゼロメートル以上の高架にし、安全な運行を図るべきではないか。

(3) 市内の各スーパーと締結している災害時協定の内容は。

(4) 災害で交通機関の停止時、帰宅困難者への対応をどう考えるか。

(5) 地元の危険場所を示した地図を作成している自主防災会もあると聞いた。推進をどう考えるか。

(6) 海抜ゼロメートル以上にかさ上げをする民家や企

業務事務所などにおいて、市として補助してはどうか。

(7) 避難所に備蓄されるアルファ米に、透析患者や食物アレルギーに対応でき、健康者も食べられる低

(8) 災害防止のための補助も、今後ぜひ国や県に働き掛けることを要望したいが

べきだと思うがどうか。

たんぱく質米を取り入れる

べきだと思つて行わなければならぬ。

(9) 今後新築する保育所は、市で検討している地域防災計画の想定を踏まえ、どんな施設が望ましいか十分考慮し進めていきたい。



### 防災計画を踏まえて十分考える

答 児童課長

(1) (震災前に新築した)弥生保育所は、海拔ゼロメートルまでかさ上げをし、避

難所として活用できるよう備えている。

市で検討している地域防災計画の想定を踏まえ、どんな施設が望ましいか十分考慮し進めていきたい。

(2) すぐできるものではない。

い。

今後機会を捉え鉄道各社に要望していく。

(3) すぐできるものではない。

い。

今後は液状化(被害)に

対する(国)補助に対し、法

整備を強く要望していきた

▲かさ上げされた敷地に建つ  
弥生保育所（鯉浦町上巳地内）工會と協定を結んで  
いる。

内容は物資提供、

屋上駐車場の避難所利用、駐車場スペース利用である。

(4) 市の避難所で短期間避難することを、

対策として行わなければならぬ。

(5) 非常に有効な手段

作成費用は自主防災組織補助金の対象

にしている。水害を想定した県制度もあり、各自主防災会等

(6) 個人資産であり、現段階で補助金は考えていない。

(7) アレルゲンを排除したアルファ米の備蓄も考えてい

いるが、安全性を考えると、個人備蓄の充実も重ねて願

いたい。

答 市長

(8) 今後は液状化(被害)に

対する(国)補助に対し、法

整備を強く要望していきた

# 一般質問

佐 藤 博 議員



## 国道155号南進など、市長は難問に取り組む意欲はあるか



問 市長の政治姿勢と政策課題展開等について聞く。

(1) 総合計画の中で、重要な進展していない国道155号南進など、主要道整備

(2) 県事業だと言つて県に頼つてゐるだけでは、絶対に

の南進も、市長が先頭に立つて協力し合い、用地の取得ができれば、恐らく前進するだろう。

国道155号

問 市長は4年前、当選後に実行した給与の20%減額を、(4月から) 7%減額とした。4年前の20%減額の目的、理由は何か。

## 4年前の市長報酬減額の理由は

答 市長

農地には地積割、排水賦課金、用水賦課金等があるが、20%減額は排水賦課金を減額した。

## 排水賦課金を20%削減した

9 議会だより やとみ

促進を知事と一緒に話をしているのか。

(2) 私はかつて、前ヶ須地区の区画整理事業と、国道155号の用地、市庁舎用地取得という一石三鳥を提案したが、取り組む姿勢が見られなかつた。

かなければならぬと思つてゐる。

(1) 先日、市都市計画マスターープランを知事に渡した。後日、説明する時間を取つてもらう了解を得てゐる。

(2) 皆の力添えと市民の協力を得ながら、さまざまな整備計画について進めていきたい。

答 市長

1期目の給与の減額は、自らの公約である。市政運営に不慣れなこともあり、行政改革の中での政治姿勢の判断である。

9 議会だより やとみ

進まない。難しい問題に、市長は真剣に取り組む意欲があるか。

## 市民の協力を得て進めていく

9 議会だより やとみ

公約であり政治判断である

9 議会だより やとみ

山本芳照議員



## 震災時、鍋田ふ頭のコンテナ流出防止策は

問

防災について聞く。

◀鍋田ふ頭のコンテナバース  
(富浜地内)

- (1) 名古屋港管理組合に問い合わせたが、背後に向かって勾配を付け、伊勢湾台風襲来時の潮位（海面プラス5・31m）も、コンテナ

- 流出の可能性は極めて低いと考えられている。

- (2) 災害発生時、緊急車両が水没して使用できなくなる危惧をしている。

- (3) 消防団の消防車、海部南部消防組合の救急車、消防車等の駐車場をどう考えているか。

- (4) 防災広場に消防車の格納庫を設置していくことが必要ではないか。

- (5) 用排水路のはじご設置を、市はどう考えているか。



### より一層の対策を願いたい

のか。

- (1) 子どもが誤って水路に転落した際、救出に向かうともできる。大掃除のとき、水路の中にどうやって入る

- 各事業者は、災害が想定される場合はコンテナを縛る措置を行なうが、より一層の対策を頼みたいと思っている。

- (2) 消防団の積載車は浸水予想時、堤防等、標高の高い場所に移動できるよう、場所や移動方法を検討して

答 防災安全課長

いきたい。

- 海部南部消防組合の車両は大津波が想定される場合、堤防道路や比較的高い場所へ車両を移動させることになつていている。

- (3) 防災広場が完成した段階で検討する内容になると

- (4) 候補地の地主との交渉がまとまり次第、補正予算にて対応する。候補地の土地に関する調査を、実施している状況である。

答 総務部長

- (5) 想定外の災害のこともあり、今後は状況把握に努め、必要と思われる個所は設置するかどうか、水路管理者と協議を行つていただきたい。

答 開発部長

- 大掃除のときの対応は、各地域ではじごを準備するようにお願いしたい。

## 一般質問

大原 功 議員



### 市の入札参加資格申請は どんな要領で行っているのか

問

市の入札事務について聞

く。

- (1) 市の入札参加資格申請は、どのような要領になつてゐるか。
- (2) 公人(=公務員や議員)は、市の業者から料理等を受けることができるのか。
- (3) 業者と利害関係がなければ、贈与を受けてもいいのか。
- (4) 例えは業者が半年以内に料理に招待して、その間に入札した場合はどうなるのか。
- (5) 入札参加資格申請の要領は公開しているか。

県が電子申請で  
審査している

答  
総務部長

- (1) 大きく分けて、建設工事等と物品その他委託の2種類ある。
- (2) 希望業種の許可などを受けていることが前提となつてゐる。県が電子申請の審査をしている。

### 議員報酬日当制 と定数削減を

問

福島県矢祭町のように議員報酬は日当制にし、議員

定数は個人的には15人ぐらいいれば十分なような気がする。

市長からいい案があれば、聞かせてほしうがどうか。

### 議会基本条例で 決めてはどうか

答  
市長

報酬、定数問題は、議会基本条例の中での一つの項目として、明確に決めてもら

た段階で利害関係となる。その間に、契約に向かったものに対し料理の提供を行つた者は、我々が判断を下すわけではないが、法に触れることになる。

(5) ホームページですべての要領を公表している。

### 議員間で議論し てほしい

答  
市長

私は、農業委員が議会から出てもいいと思う。議員(問)で議論してもらえばと思っている。

えばと思っている。それと併せて、政治倫理基準も含めて制定されるとを要望して、私の意見とする。

### 議会から農業委員顧問の選出を

杉浦 敏 議員



## 被災地へのボランティア 参加を、市民に呼び掛けて

問

東日本大震災の救援、復興ボランティア活動について聞く。

5月に5日間、宮城

県へボランティアに参加した。たくさんの人々に来てほしいというのが、現地の人の気持ちである。

一般の人は参加したいと思っても、どうしていいか分からるのが実態ではないか。被災者の思いに応えるため、市として活動が促進されるよう取り組んではどうか。

工夫してほしいがどうか。

市役所に臨時窓口設置、広報で参加呼び掛け、情報提供、ボランティア登録、保険、高速料金が無料になる災害派遣等従事車両証明制度紹介など、市民の潜在

答 福祉課長

**市社協の募集を  
市HPで周知**

The screenshot shows the official website of Yatomi City, featuring a recruitment notice for disaster volunteers. The notice is titled '災害ボランティア募集' (Disaster Volunteer Recruitment) and is located on the homepage under the 'おしらせ' (Announcements) section. It includes a link to the 'おしらせ' page and a '募集します' (Recruiting) button.

被災地で活動してもらえる人を、市社会福祉協議会（以下「市社協」）が募集する。ホームページ等で周知するので、希望者は登録を頼みたい。

今後、被災地からの要請や県社会福祉協議会の動きがあれば、市社協、防災担当課と連携を図り、ホームページ等により情報提供に努めていきたい。

## 錦タワーを参考 に避難所確保を

問

地震、津波発生時の避難所確保について聞く。

三重県大紀町はリアス式海岸の町で、昭和19年の地震による津波で64人が亡くなつた痛ましい経験に立ち、錦タワー【】を建てた。このタワーは2本の川で隔てられた飛び地80世帯、約200のために建てられたと

丈夫な避難所と、わずか

三重県大紀町が10年に建設した、高さ21.8m、5階建ての避難塔。6.5mの津波を想定して約500人が収容可能で、平時は防災倉庫、集会所等として利用している。建設費約1億3千800万円。

答 防災安全課長

錦タワーは、橋が落ちた場合避難できぬ恐れがある地区に建築し、目的や対象住民が明確である。

市は被害想定に対し、どんな施設を設置すれば有効かという検証が、今後必要になると思っている。

避難者全員を受ける施設をつくることは難しいが、今後、国との新しい被害想定が示された後に、有効性を検討していきたい。

な時間的余裕があれば、人命的被害は最小限に食いとめることができる。  
一つのアイデアとして、大いに参考になると思うがどうか。

## 国の被害想定後 に有効性を検討

答 防災安全課長

錦タワーは、橋が落ちた場合避難できぬ恐れがある地区に建築し、目的や対象住民が明確である。

市は被害想定に対し、どんな施設を設置すれば有効かという検証が、今後必要になると思っている。

避難者全員を受ける施設をつくることは難しいが、今後、国との新しい被害想定が示された後に、有効性を検討していきたい。

## 一般質問

山 口 敏 子 議員



## 新聞広告の市町村PR企画に 市も参加すべきではないか

問

23年度から商工観光課が新設されたが、今後どう市を発信するのか。

5月、新聞広告で、近隣市町村のPRがたくさん載つていた。残念ながら市は入つておらず、市民から、なぜ掲載されないのかと質問があつた。

これは全面広告でお金も掛かると思うが、次回、このようなキャンペーンがあつたりどうするのか。

答 商工観光課長

有料のPR紙面で、市は観光協会が弥富金魚漁業協同組合とともに、金魚を写真とともに掲載した。

### 観光協会と金魚 組合で掲載した



▶日光大橋西線  
(ひので保育所北)  
名古屋市の一帯では、標識のほかに歩道上にマークがペイントされている。市も分かりやすい道路にしてはどうか。学校近くの横断歩道の自転車マークや白線が消えかかつたり、草が生い茂つて通行しづらい個所

情報発信は、休日一日の周辺通行量が100万人あると言われるジェイアール名古屋タカシマヤと、セントレアで金魚を展示予定である。

8月27日、JR東海によ道路について聞く。

(1) 広い歩道が完備された日光大橋西線と向陽通線は、通行が許可されてどれくらいいたつか。

(2) 「自転車及び歩行者専用」の標識(!!写真標識参照)は、自転車から分かりづらじ。

名古屋市の一帯では、標識のほかに歩道上にマークがペイントされている。市も分かりやすい道路にしてはどうか。学校近くの横断歩道の自転車マークや白線が消えかかつたり、草が生い茂つて通行しづらい個所

り例年3千人ほどの参加者がある「さわやかウォーキング」を開催予定である。

## 自転車歩行者道 の表示を道路に

問

道路について聞く。

(1) 20年8月に、自転車歩行道として、県公安委員会に指定され約3年が経った。

(2) 現在の通行状況から見て、歩行者と自転車を区別する規制表示は考えていなが、「自転車及び歩行者専用」の表示を、路面に考えていいきたい。

答 土木課長

(1) 20年8月に、自転車歩行道として、県公安委員会に指定され約3年が経った。

(2) 現在の通行状況から見て、歩行者と自転車を区別する規制表示は考えていなが、「自転車及び歩行者専用」の表示を、路面に考えていいきたい。

## 路面に専用表示 を考えたい

が、県道に多い。  
県に管理を依頼できないか。

市道も市民の協力を得ながら、適切に除草管理に努めていく。

# カムラスケッチ やまと フラッシュ!

## モンゴルの歌声響く

モンゴル出身の歌手オユンナさんのコンサートが7月5日、総合社会教育センターで開催されました。

国際交流を行う市フレンドシップ事業の一環で、同国国立民族歌舞団とともに全小中学校で公演。この日は市PTA連絡協議会員を前に、歌舞団の伝統楽器に合わせ、美しい歌声で聴衆を魅了しました。



## 金魚のまちならでは

金魚の放流が7月8日、白鳥保育所付近の水路で行われました。

ボウフラ退治と河川浄化を目的に、弥富金魚漁業協同組合の協力を得て、市が実施。約2万5千匹の金魚を、保育所児約30人が一斉に放流しました。

## 親子でおいしく

親子料理教室が7月28日、保健センターで行われました。料理を作る楽しさや好ましい食習慣を身に付けることを目的に、市ヘルスマイト協議会が主催。

参加した9組は親子で協力しながら、スープカレーやクレープなどを楽しそうに調理していました。

